

# 平成20年3月期 決算説明会



## 経営理念

**「私たちは、人々の健康と幸せを実現する企業を目指します」**

2008年5月20日

日水製薬株式会社

代表取締役社長 佐々義廣



# 2007年度を振り返って

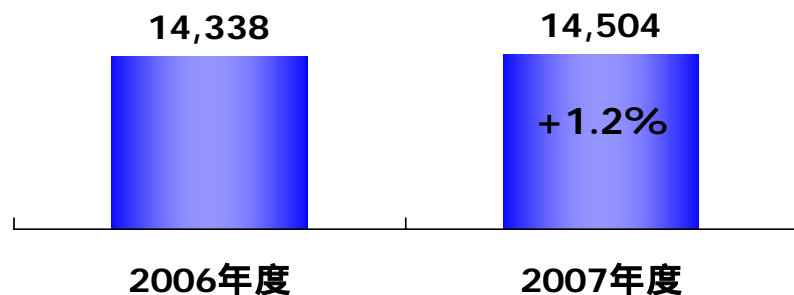
---

- 生培地製造設備の増設(3月)
- 肝臓水解物原料工場新設(1月)
- 専門力のある新規直販組織「健康未来創造研究会」の設立(10月)
- 主な新製品
  - (診断薬)
    - 食物アレルギー検査:FAテスト EIA-甲殻類(4月)
    - 簡易迅速検出キット:TOX A/B QUIK CHEK(5月)
  - (医薬)
    - 生薬を特長とする滋養強壮薬:保元黄(1月)

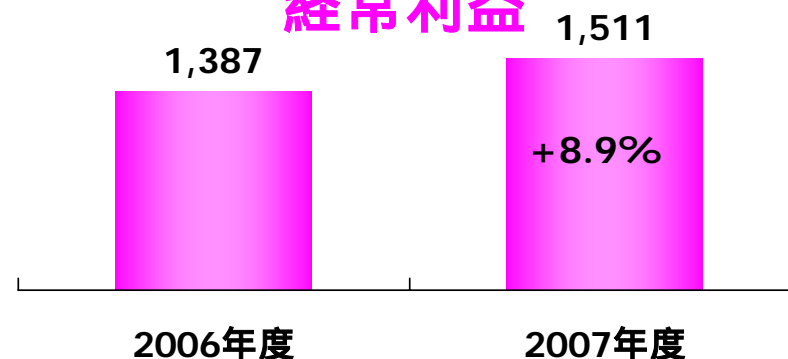
# 2007年度業績概況

単位：百万円

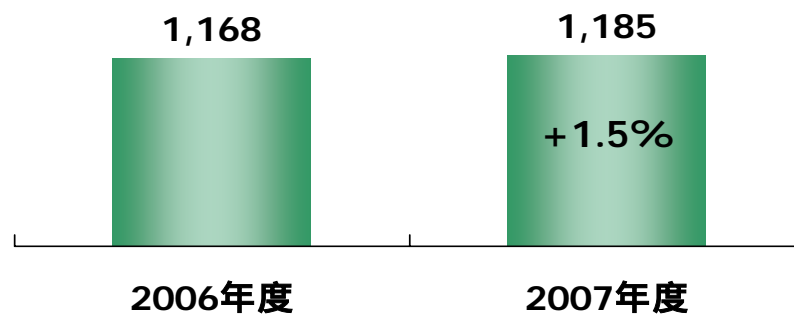
## 売上高



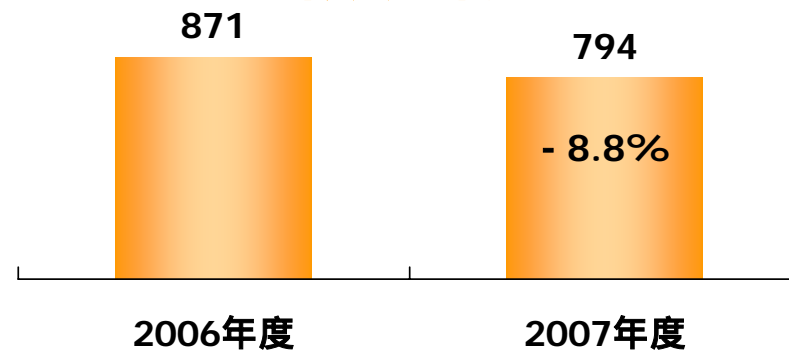
## 経常利益



## 営業利益

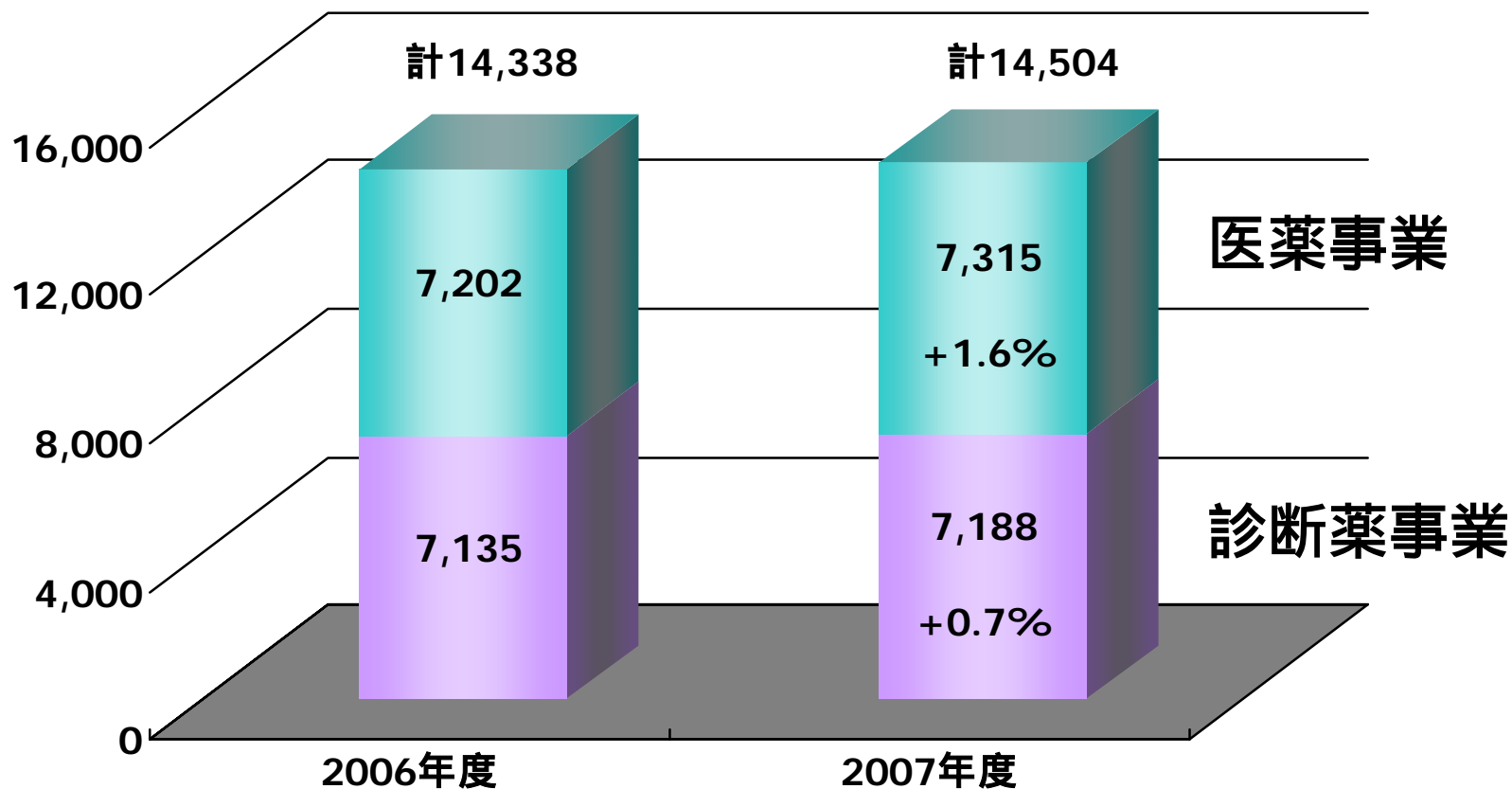


## 当期純利益



# 事業別 売上高推移

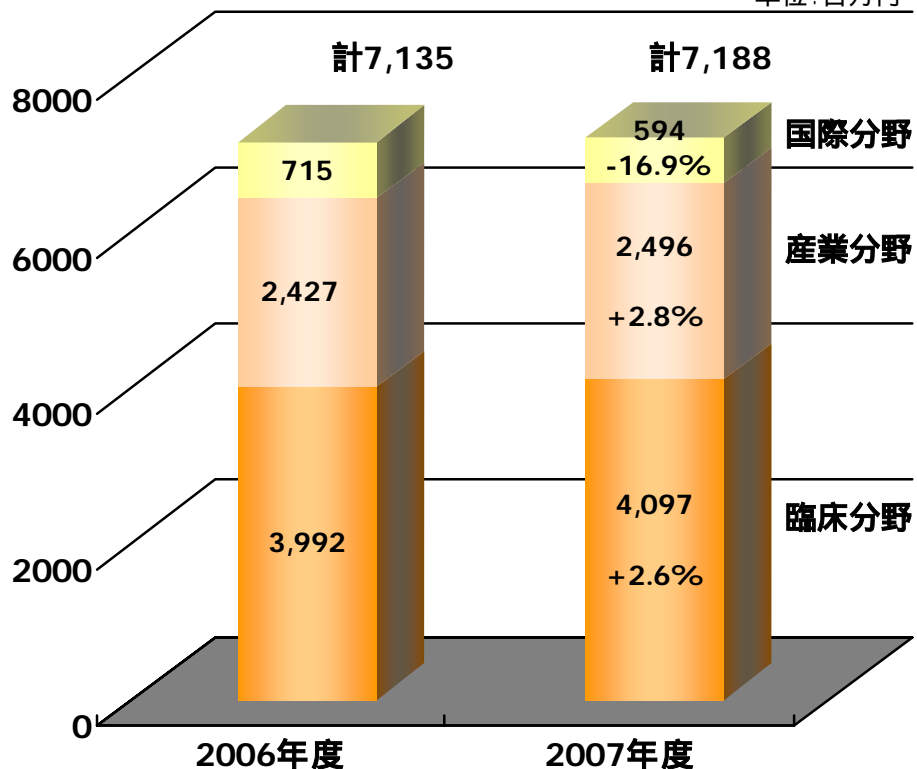
単位:百万円



# 診断薬事業 分野別売上高推移

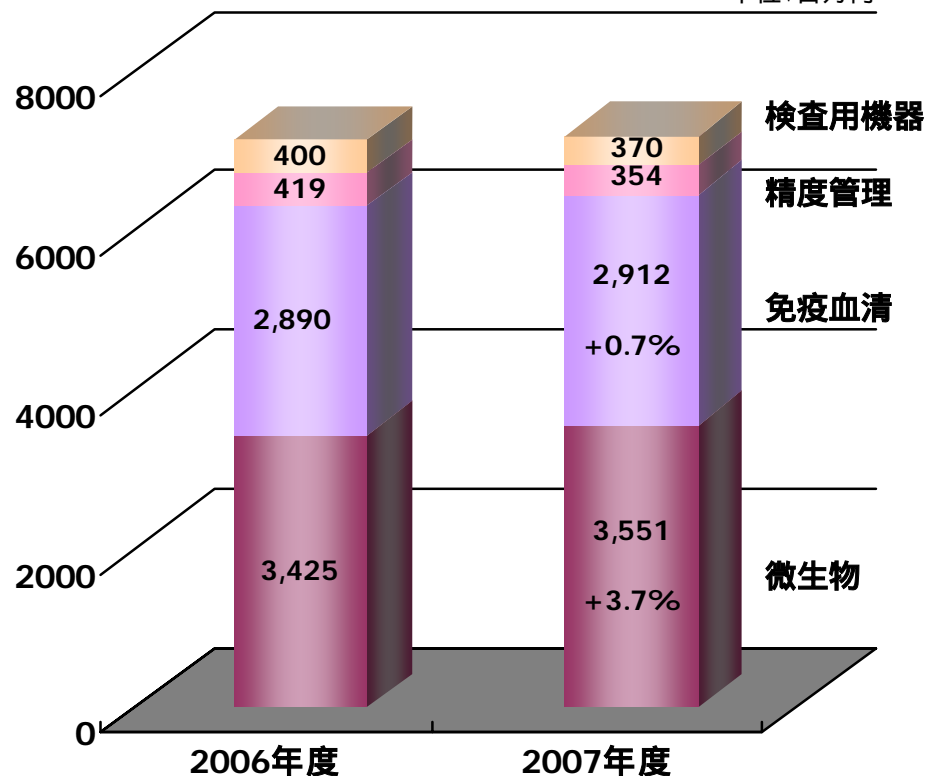
## 販売分野別

単位:百万円



## 商品分野別

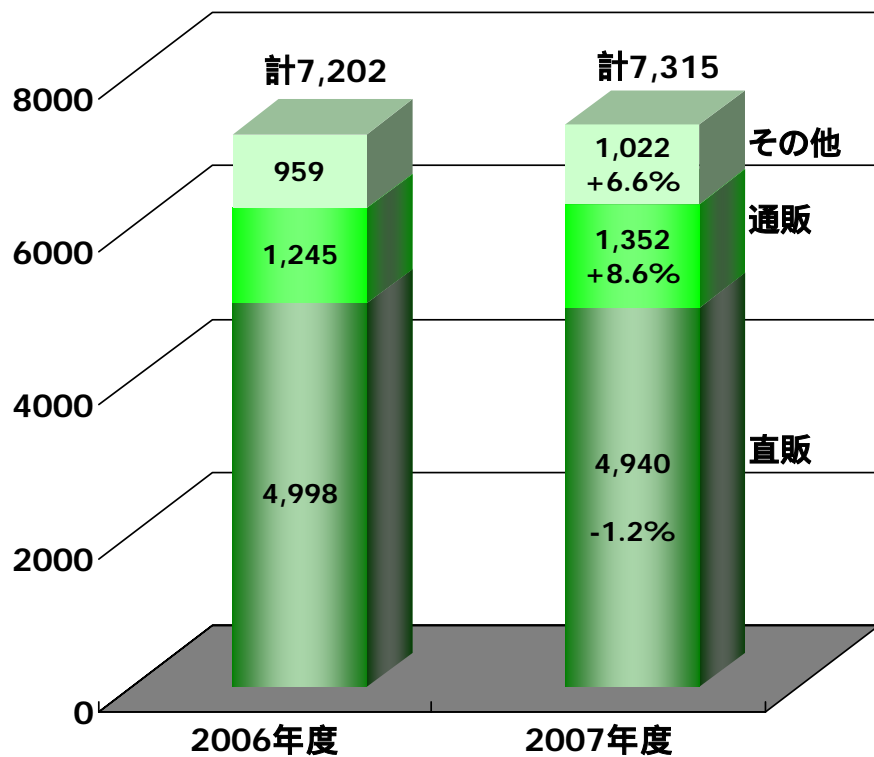
単位:百万円



# 医薬事業 分野別売上高推移

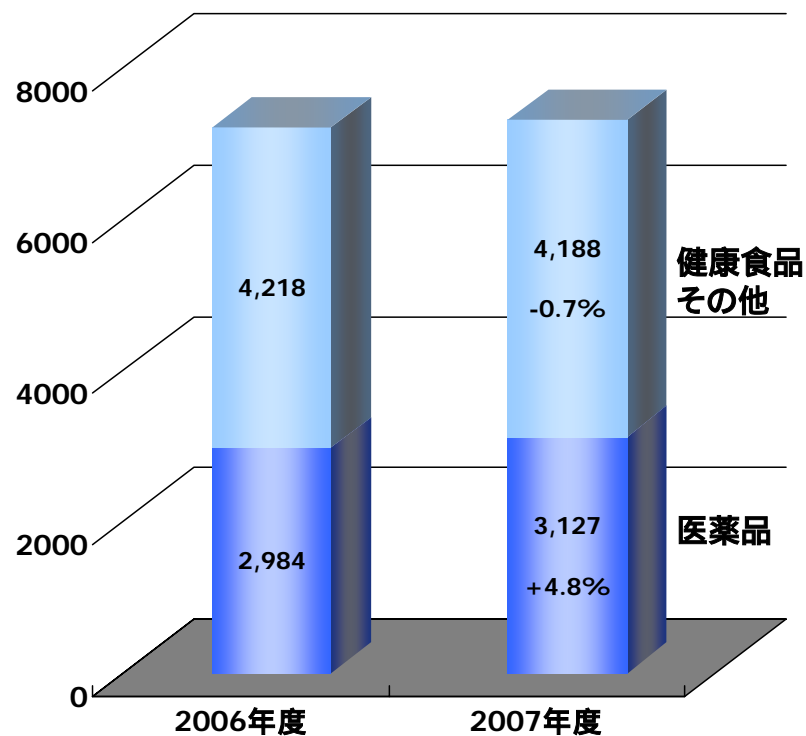
販売分野別

単位:百万円



商品分野別

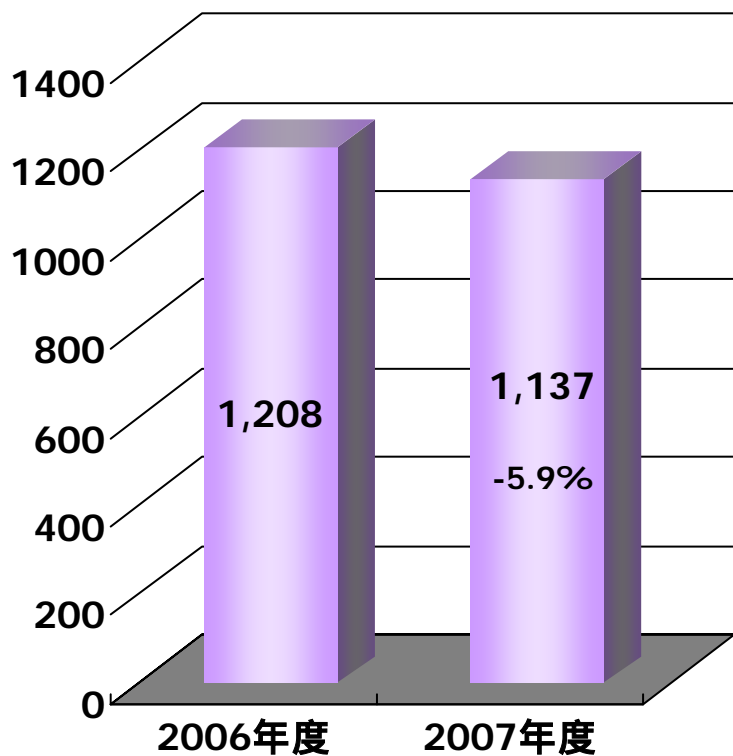
単位:百万円



# 事業別 営業利益推移

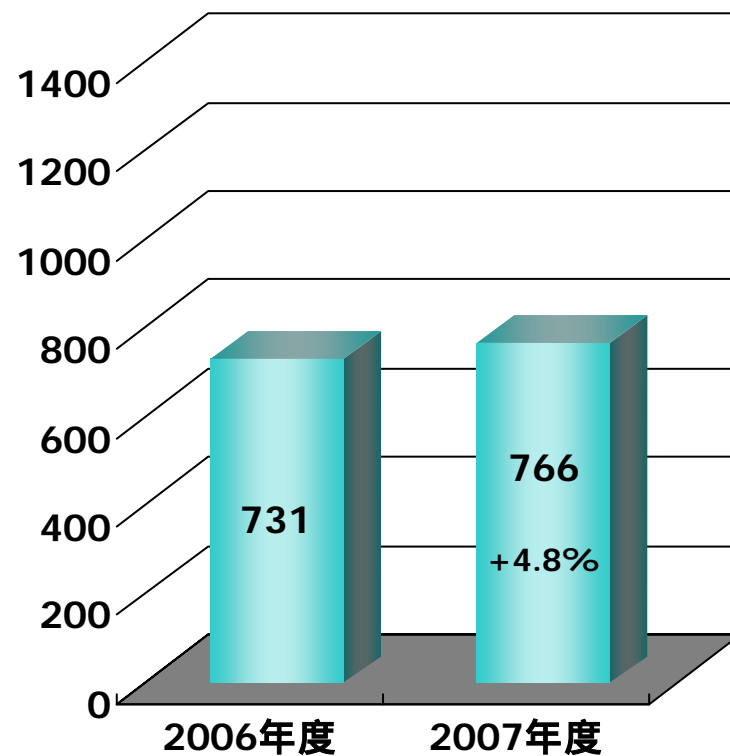
## ■ 診断薬事業

単位:百万円



## ■ 医薬事業

単位:百万円



# 損益計算書

[単位:百万円]

	2006年度		2007年度		増減 金額
	金額	売上高比	金額	売上高比	
(経常損益の部)		%		%	
売上高	14,338	100.0	<b>14,504</b>	<b>100.0</b>	166
売上原価	6,726	46.9	7,197	49.6	470
売上総利益	7,611	53.1	7,306	50.4	304
販売費及び一般管理費	6,451	45.0	6,132	42.3	318
営業利益	<b>1,168</b>	<b>8.2</b>	<b>1,185</b>	<b>8.2</b>	16
営業外収益	278	1.9	475	3.3	197
営業外費用	58	0.4	149	1.0	90
経常利益	<b>1,387</b>	<b>9.7</b>	<b>1,511</b>	<b>10.4</b>	123
(特別損益の部)					
特別利益	60	0.4	25	0.2	35
特別損失	7	0.1	171	1.2	163
税金等調整前当期純利益	<b>1,440</b>	<b>10.0</b>	<b>1,365</b>	<b>9.4</b>	74
法人税等	568	3.9	570	3.9	2
当期純利益	<b>871</b>	<b>6.1</b>	<b>794</b>	<b>5.5</b>	76

# 貸借対照表

[単位:百万円]

**総資産:26,915百万円**

**( 271)**

<b>流動資産</b> <b>14,293</b> ( 401)	(主な要因) 現金・預金 915 グループ金融 1,163	<b>負債</b> <b>3,624</b> ( 123)	(主な要因) 長期未払金 129 役員退職給与引当金 334
		<b>純資産</b> <b>23,291</b> ( 147)	(主な要因) 利益剰余金 368 評価・換算差額金 515
<b>固定資産</b> <b>12,622</b> (130)	(主な要因) 有形固定資産 493 繰延税金資産 275 投資有価証券 657		

\* カッコ内は前年に対する増減を示す。

# キャッシュフローの状況

[ 単位 : 百万円 ]

	2006年度	2007年度	主な内訳	増減
営業活動	676	1,161	税金等調整前当期純利益 1,365 減価償却費 482 法人税等の支払 469	485
投資活動	614	283	有価証券による収入 1,532 有形固定資産取得による支出 900 投資有価証券取得による支出 2,425	898
財務活動	410	425	配当金の支出 425	15
現金及び現金同等物の期末残高	2,516	2,968		452



# 2008年度業績予想

[単位:百万円]

	2007年度	2008年度	前年比
売上高	14,504	15,000	+3.4%
営業利益	1,185	1,300	+9.7%
経常利益	1,511	1,600	+5.9%
当期純利益	794	1,000	+25.9%



# 今後の事業戦略（営業）

---

## ■ 営業

- 生培地・食品検査用培地の拡売
- 食物アレルギー検査試薬の拡売と新製品追加  
（トピックス）
- 直販組織（健康未来創造研究会）との連携・支援の強化  
（トピックス）
- 滋養強壮剤のアジア市場への展開
  - 中国にて審査中



# 今後の事業戦略（研究開発・生産）

## ■ 研究開発

- マイクロ流体技術の実用化（診断薬）
  - 食品検査における微生物迅速検出システムの開発
  - 臨床細菌検査機器システムの新機種開発
- 新素材の検索（医薬）
- 新製品
  - ECブル-MPNプレート、甲殻類イムノクロマト、局方対応培地、ラクステップG、新ガロール錠、グルコサミンドリンクなど

## ■ 生産

- 競争に勝てるコストダウンの実現
  - 主力品の重点的な拡販と効率的な生産体制の構築
- BCP対策検討

# トピックス 食物アレルギー検査試薬の拡売と新製品追加

## 「えび・かに」表示義務化決定

厚生労働省 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

2008年4月21日

## 研究開発・産学協働の成果

甲殻類(えび・かに)アレルギー物質検査キットを開発・発売

(2007年4月23日発売済)

厚生科学研究費補助金、食品の安心・安全確保推進研究「食品中に含まれるアレルギー物質の検査法開発に関する研究」



日水製薬株式会社



## 簡易迅速キットの追加

甲殻類(えび・かに)アレルギー物質検査イムノクロマト試薬 発売予定

トピックス

## 直販組織(健康未来創造研究会)との連携・支援の強化

特定健康診査・特定保健指導の導入  
メタボリックシンドローム該当者・予備群における健康意識の向上

セルフメディケーション市場の拡大

健康未来創造研究会

健康食品

シーアルパ100、戒糖桑粒、  
シーアルパイチョウ葉ドリンクなど

一般用医薬品

滋養強壮薬、胃腸薬など

薬剤師による  
カウンセリング

専門知識力サポート(研修会)

日水製薬

全国大会

7月13日開催



# 配 当

	中間期末	期末	年間	配当性向
2007年度 配当	9円	9円 (予定)	18円	50.8%
2008年度 配当(予定)	10円	10円	20円	44.8%



# 本資料ご利用上のご注意

---

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しております。判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる可能性があります。

本資料の中の情報は宣伝、広告を目的としているものではありません。